



毎月20日は ペットフードの日

ペットフードと食育

総合栄養食の代表、ドライフードの製造方法

『総合栄養食』とは、フードと水だけでペットの健康を維持できる、栄養バランスが整えられ、設計された主食タイプのペットフードです。愛犬・愛猫の1日あたりに必要なエネルギーの80%以上、『総合栄養食』のフードを与えることをお勧めします。『間食』などのおやつやスナック等の、与えすぎに気をつけましょう。ここでは、『総合栄養食』で代表的なドライフードの出来るまでをご紹介します。

ドライフードの製造工程の一例

●原料を集め、混ぜ合わせる。

ばらつきの少ないペットフードを製造するため、こまかく粉碎された原材料をよく混ぜ合わせます。

●生地をこね、加熱調理をする。

生地をこね、加熱調理をします。材料は、エクストルーダー（押し出し成型機）という機械を通過しながら、高温高圧が加えられて連続的に調理されます。

●調理されたものを切る。

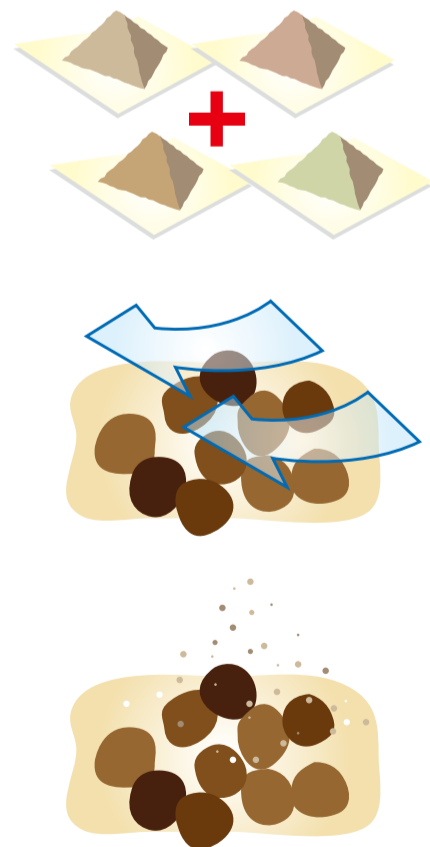
パン生地のような材料が、エクストルーダーから長いロープ状になって連続して押し出されこれを出口に在る回転している歯で細かく切っていきます。高温高圧の状態から大気中に放出されることにより生地は一気に膨張し、粒の中に気泡が多数みられるおなじみの質感のドライフードになります。

●乾燥させて冷やす。

しっかりと乾燥することで、保存性の高いドライフードに仕上がります。

●コーティングする。

パンでも焼いた後に甘みを塗ることがありますが、それと同じようにドライフードもおいしさ成分などをまぶすことがあります。



ペットフード/ペットマナー検定公式テキストより